

第27回全日本社会人フィールド  
アーチェリー選手権大会開催要項

主催 (社)全日本アーチェリー連盟  
 主管 愛知県アーチェリー協会  
 後援 愛知県教育委員会 (財)愛知県体育協会

- 1 競技会場 愛知県 瀬戸市 『定光寺アーチェリーレンジ』  
 2 競技日時 平成18年9月23日(土)～24日(日)  
 9月23日 11:30～ 受け付け・用具検査・公式練習・開会式  
 9月23日 13:15～ 予選ラウンド  
 9月24日 8:30～ 予選ラウンド  
 13:00～ 決勝ラウンド・表彰式・閉会式  
 (時間に関しては進行等により変更する場合があります)

- 3 競技方法 世界選手権ラウンドに準ずる  
 ① 予選ラウンドは、マークドコースを24(12+12)標的行う。  
 ② 各部門予選ラウンドの上位4名が決勝ラウンドに進出する。決勝1回戦は行わない。  
 4 競技規則 (社)全日本アーチェリー連盟競技規則(2006～2007年度版)にて行う。  
 5 競技種別・参加定員及び表彰

① 参加定員は104名とし、各部門(種別)の参加定員及び表彰は次のとおりとする。

部 門	種 別	定 員	表 彰
ベアボウ	女子	8名	1位
	男子	16名	1位から3位
リカーブ	女子	24名	1位から3位
	男子	32名	1位から3位
コンパウンド	女子	8名	1位
	男子	16名	1位から3位

② 各部門(種別)の参加申込数が参加定員に満たない場合は、その不足人数を他の部門(種別)に振り分けることがある。

- 6 参加資格：①平成18年度(社)全日本アーチェリー連盟競技者登録を終了した者。  
 ②(社)全ア連盟のスターパッチ(フィールド)のブロンズ以上の所有者。  
 ③高校生・大学生及び専門学校生以外の者で、平成18年4月1日現在において満18歳以上の年齢の者。  
 ④前年度全日本社会人フィールドアーチェリー選手権の優勝者。  
 BB女子・BB男子・RC女子・RC男子・CP女子・CP男子各1名。  
 ⑤選考対象期間(平成17年9月7日から、平成18年8月22日迄)内に開催された(社)全日本アーチェリー連盟公認競技会において、マークドラウンド1ユニット(12標的)で、次の得点以上の成績を2回以上出した者。1ラウンド(24標的)の競技会は、各ユニット毎に1ユニット(12標的)と数え、各ユニットの区別がないときは、1ラウンド(24標的)の得点の1/2を1ユニットの得点とする。

部門(種別)	BB女子	BB男子	RC女子	RC男子	CP女子	CP男子
得点	96点	114点	96点	114点	96点	114点

- 7 選考方法：①選考対象となる2回の公認競技会得点合計の上位より選考する。  
②得点合計が同点の場合には、全日本大会の記録を含む者、地区大会の記録を含む者の順とし、これでも同点の場合は、選考委員による抽選とする。  
③選考となる公認競技会の公認申請及び成績報告がなされていない時には、その記録は無効となり、結果として参加できないことになるので注意すること。  
④主管する都道府県アーチェリー協会（連盟）は、この定員内で若干の選手を推薦することができる。主管団体は推薦である旨を記載した「出場資格申請書」を申込み締め切りの前に提出することを条件とする。

8 参加料 1名につき7,000円

- 9 申込方法：①前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して、加盟団体から一括して申し込むこと。この「出場資格申請書」は、出場申込書を兼ねているので、選考決定後は辞退することができない。出場資格の決定後に、やむをえない理由で欠場する場合には、参加料を納付するとともに、理由を明記した「欠場届」を、加盟団体を通じて(社)全日本アーチェリー連盟に提出すること。

②申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
(社)全日本アーチェリー連盟

TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

③申込締め切り 平成18年8月23日（水）必着のこと。

④選考会議によって出場資格を有する選手が決定した時には、直ちに加盟団体を通じて選考結果を通知する。

⑤資格を有する選手は、選考結果の通知後1週間以内に、「参加費納付書」（選考結果通知書とともに送付する）に参加料を添えて、加盟団体から一括して納付する。納付した参加料は、欠場しても返却しない。

10 宿泊・昼食について：決定した選手には「宿泊・昼食申込書」を加盟団体に発送するので加盟団体を通じて申し込むこと。

11 その他：①「出場資格申請書」提出後に競技部門(種別)の変更は認めない。

②前記「2 競技日時」に記載された時間帯に用具検査を受けなかった者は棄権とみなす。※仕事等の都合で遅れる場合は、予め連盟まで文書で連絡すること。

③選手は(社)全ア連盟会員証ならびにスターパッチ（フィールド）を持参し常に携帯していること。

④競技中の負傷は、応急処置のみとし、それ以上責任は負わない。参加者は傷害保険（遠征・スポーツ保険）に加入して参加することが望ましい。

⑤納付した参加料、宿泊費、昼食費等は欠場した場合でも返却しない。宿泊、弁当申込について、申込締め切り後の変更、追加、取消はできないので注意すること。

⑥本大会の申込締め切りの近くで開催した公認競技会の記録を本大会の申請点とする時は、FAX等による仮報告を行い、後日正式の報告を行うこと。

⑦競技会1週間前はコース内立入り禁止となる。

選手の心構え：①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。

(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

②ドーピング検査への対応：選手は、競技会前7日間に服用した医薬品（処方薬・売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携帯することが勧められる。